

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成申請書

(宛先) 津市長

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
 住所 **津市西丸之内〇番〇号**
 申請者 氏名 **津市 太郎**
 電話番号 **229-〇〇〇〇**

※太枠内をご記入ください

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用の助成を受けたいので申請します。

| | | | |
|---|--------------|--|---|
| 被接種者 | 住所 | (申請者と同じ場合は、省略) | |
| | ふりがな | | 電話番号 |
| | 氏名 | (申請者と同じ場合は、省略) | |
| | 生年月日 | 明治・大正 昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 (66 歳) | 性別 <input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女 |
| | 個人番号 | 〇〇〇〇 △△△△ □□□□ | 該当する和暦を○で囲む |
| 脾臓摘出又は公害健康被害認定の有無 (□に✓を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(脾臓摘出している) <input type="checkbox"/> 有(公害健康被害認定を受けている) | | | |
| 接種希望医療機関名 | △△△病院 | | <input checked="" type="radio"/> 市内 ・ 市外 (県内) |
| 同意書 | | | |
| 私は、下記の事項に同意します。 1 予防接種を受ける前に、予防接種の効果と副反応について、医師の説明を受け、十分に理解した上で、自らの判断で予防接種を受けること。 2 予防接種後に重い副反応による健康被害が生じたときは、独立行政法人医薬品医療機器総合機構の救済給付制度による対応になること。 3 助成金の交付要件に該当しているか、津市が住民基本台帳により確認すること。 4 不正な手段等により、助成を受けたときは、助成金に相当する額の全部又は一部を返還すること。 | | | |
| ※必ずお読みください | | 被接種者氏名 | 津市 太郎 |

申請は66歳になってからです

必ずご記入ください

該当する方を○で囲む

被接種者以外の者が申請する場合は、被接種者は下欄の委任状に署名してください。

委任状

私は、上記申請者に高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成申請に係る手続を委任します。

被接種者氏名

| | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|-----|-----|----|--------------|-------|-----|----|--|
| 【保健センター 使用欄】 (裏面も確認) | 年齢確認 66歳以上 <input type="checkbox"/> | 受付日 | 受付印 | 窓口 | HC 健康づくり課 | 整理No. | 交付日 | 窓口 | 郵送申請時の 添付書類返却 <input type="checkbox"/> |
| | 接種歴なし <input type="checkbox"/> | / | | 郵送 | 安濃HC | | / | 郵送 | |